

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	住み慣れた地域へのドライブや祭り見学など積極的に出掛けるようにしているが、町外の利用者の方の地域へ出掛ける機会が少ない。	入居されている方の故郷への思いを大切に、すべての方が住み慣れた地域の方々と交流出来るよう、ドライブ・祭り見学等企画していきたい。	家族の方の協力を頂き、地域の行事や祭りなどの日程を把握し、利用者の方がそれぞれの住み慣れた地域・なじみの人達と過ごせる時間を作っていく。	12ヶ月
2	33	グループホームでの看取りを行った事がない。	全職員が同じ思いで看取りケアに取り組んでいけるよう、又職員の不安を少しでも取り除いていけるよう勉強会を行っていく。	1～2ヶ月に1回勉強会を行う。	12ヶ月
3	29	地域資源の把握が出来ていない。	地域のボランティア団体や婦人会の方に気軽に来て活動して頂き、利用者の方と顔なじみになって頂く。	地域の中にどのようなボランティアがあるのか把握した上で、あゆみの社の方から積極的に声掛けをし、来て頂けるようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。